

平成26年度

学校評価アンケート 集計結果(6月・12月の比較)

須賀川市立大森小学校

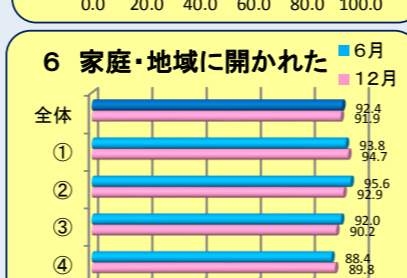
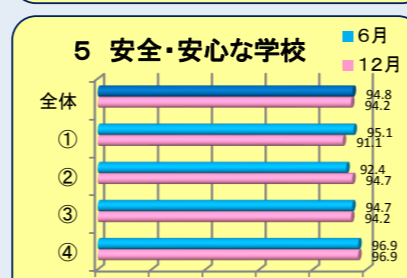
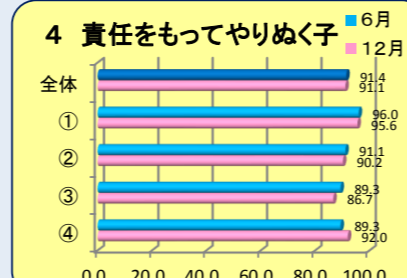
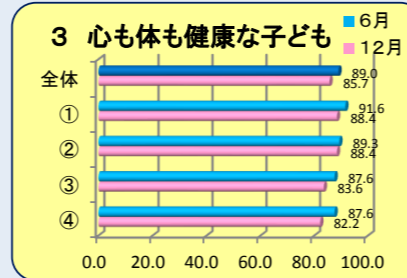
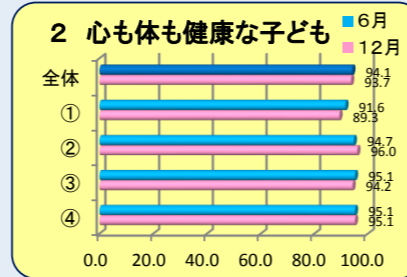
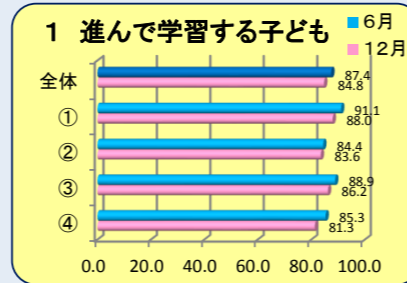
学校についてのアンケート集計方法	【 A 】は、「はい、とても そう思う」 3 【 B 】は、「ときどき そう思う」 2 【 C 】は、「あまり そう思わない」 1 【 D 】は、「いいえ そう思わない」 0
------------------	--

$$\frac{([A] \times 3 + [B] \times 2 + [C] \times 1) \times 100}{\text{全体の人数} \times 3} = ()\%$$

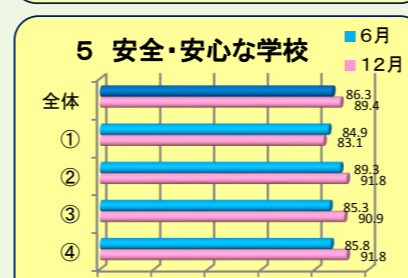
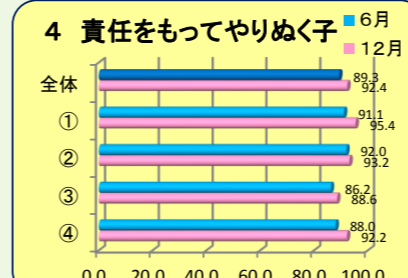
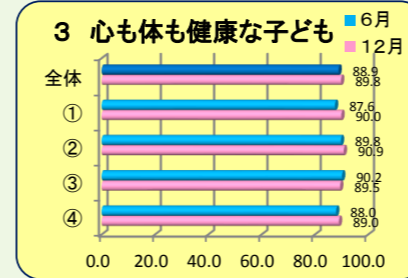
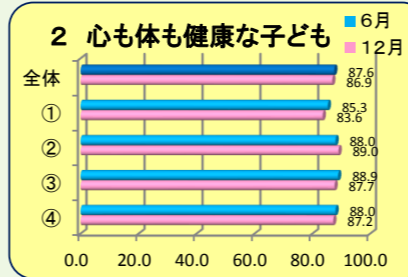
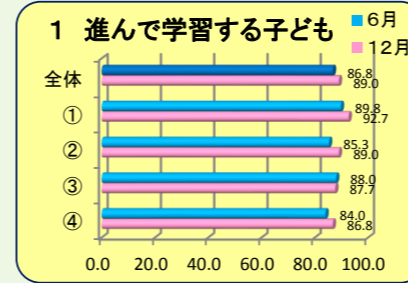
※ 全員が【A】を選べば100%, 全員が【D】を選べば0%になるようになっています。

番号	項目
進んで学習する子ども	
1	① 勉強や運動が楽しく、進んで学習に取り組み、学習内容がよくわかっている。
	② 先生や友だちの話を聞いたり、自分の思いや考えを伝えたりして高め合っている。
	③ 毎日の家庭学習を進んで行い、自分なりにくふうして取り組んでいる。
	④ 読書が好きで、進んで本を読んでいる。
心も体も健康な子ども(心)	
2	① 先生や友だちは自分をわかってくれて、毎日元気に仲よく学校生活が送れている。
	② 学校では、あいさつや言葉づかい、ルールやマナーなど大切なことを学んでいる。
	③ 学校では、正しい行動や相手を思いやることの大切さを学んでいる。
	④ 学校では、命の大切さを勉強し、自分やまわりのみんなのを大切にすることを学んでいる。
心も体も健康な子ども(体)	
3	① 生活の時間を守ったり、ハンカチ・ティッシュを身につけたり、身の回りの整理整頓をすることができている。
	② 栄養のバランスを考え、好き嫌いなく食べたり、朝ご飯をしっかりと食べたりしている。
	③ 体を動かすことが好きで、毎日運動に取り組んでいる。
	④ 体育や休み時間・放課後、めあてをもって運動している。
責任をもってやりぬく子ども	
4	① 委員会活動や係活動など、集団活動の中で自分の責任がわかっている。
	② 自分の仕事・役割を最後まで果たせるように努力している。
	③ 言われたことだけでなく、自分で考え進んで行動できるようにしている。
	④ 清掃活動、ボランティア活動などに一生けん命取り組んでいる。
安全・安心な学校	
5	① 学校では、みんなが安心して学校に居ることができるように、いじめなどをゆるさない指導をしている。
	② 学校では、事故やけががないように、校舎や通学路の安全に気をつけたり、声かけをしたりしている。
	③ 火事や地震などの災害や放射能などから身を守る方法がわかっている。
	④ 学校は、不審者(ふしんしゃ)から守ってくれている。不審者から身を守る方法がわかっている。
家庭・地域に開かれた学校	
6	① おたより、れんらく、メールなどで、学校生活の様子を家庭に伝えていと思う。
	② 授業参観や行事などに、家の人はよく来てくれている。
	③ 学校では、家の人や地域の人に協力してもらって勉強や農園活動などを進めている。
	④ 地域を歩いたり、研修バス等で見学をしたりしながら、地域からたくさんのことを学んでいる。

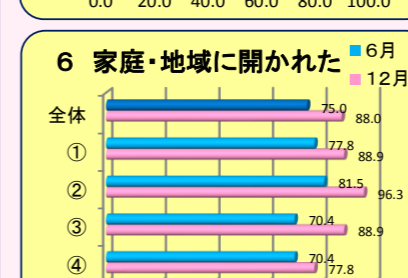
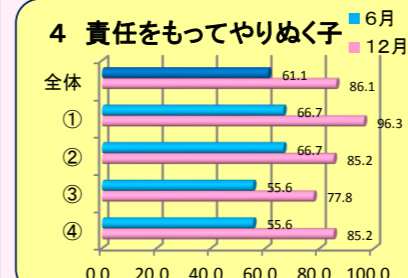
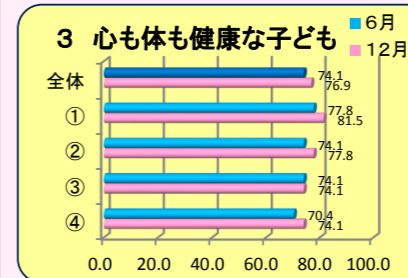
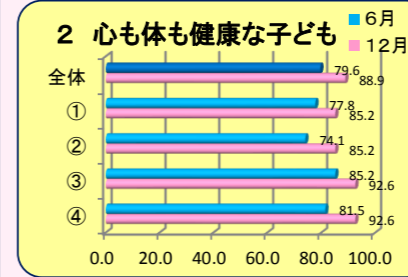
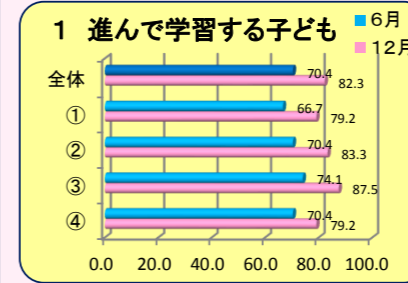
児童アンケート結果



保護者アンケート結果



教師アンケート結果



1 進んで学習する子ども
保護者・教師の評価に向上が見られる。特に、教師の評価はそれぞれ10%以上の伸びである。対する児童は、実感が伴わないためかやや低くなっている。児童が学力の向上を実感できる評価が課題と考える。

2 心も体も健康な子ども(心)
児童も保護者も高い評価となっている。教師は、6月と比較し大きな伸びが見られる。あいさつ等の課題は見られるものの、心の教育の充実が図れている。さらなる、道徳教育の充実を図ってきたい。

3 心も体も健康な子ども(体)
校内持久走記録会を目標に業間マラソンを実施、体を動かす習慣化が図れたため、教師の評価が上がる。子どもの評価の向上が見られないため、自己の向上が実感できる評価が課題であると考える。

4 責任をもってやりぬく子ども
児童・保護者の評価が高い。教師の評価も驚くほどの伸びが見られている。上学年の朝のボランティア活動への誠実な取り組み等、よく働く子どもを実践できた。さらに、主体性が伸びるように指導したい。

5 安全・安心な学校
高い評価を得ることができた。保護者評価がやや低いのは、交通安全や放射線等の課題には十分ということはないためであろう。しかし、集団下校時の引率や学区内の巡回指導、放射線・不審者等のメール配信でのお知らせ、ホームページの更新等、評価を得ているものとする。

6 家庭・地域に開かれた学校
高い評価を得ることができた。特に教師の評価が高いのは、学級通信・学校通信等で、保護者や地域への情報発信を行ったり、ふれあい教室等、地域の方々の協力をいただいたりすることができたためだと考える。